

ライブ配信 参加受付中！

AI社会のリスクと 日本人に求められる力

2019年

4/17(水)

15:00~17:40

AVCC&KK²の2019年度事業テーマは、大きな変化の時代にしなやかに対応し自律して行動できるレジリエンス人材の育成です。今年度のスタートにあたり、AI社会を人材育成の視点から焦点をあて、皆さまと共有し考える場として事業説明会を開催いたします。講師には『AIと憲法』の著者で憲法学者の山本龍彦氏と『第4次産業革命での基礎的ITリテラシー委員会』座長である伊藤健二氏にご登壇いただきます。AI社会における個人の尊重やプライバシー侵害のリスクについて理解し、私たちにどのようなリテラシーが求められているのかについて皆さまと考えてまいります。

▶ 講師

山本 龍彦 氏

慶應義塾大学法科大学院 教授
慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート(KGRI) 副所長



司法試験考査委員、ワシントン大学ロースクール客員教授などを歴任。現在、(一社)ピープルアナリティクス&HRテクノロジー協会理事、内閣府・消費者委員会専門委員(オンラインプラットフォームにおける取引の在り方に関する専門調査会)、経済産業省・公正取引委員会・総務省「デジタルプラットフォームを巡る取引環境整備に関する検討会」委員、総務省「AIネットワーク社会推進会議(AIガバナンス検討会)」構成員などを務める。主な著書『憲法学のゆえ』(日本評論社、2016年[共編著])、『プライバシーの権利を考える』(信山社、2017年)、『おそろしいビッグデータ』(朝日新聞出版社、2017年)、『AIと憲法』(日本経済新聞出版社[編者]、2018年)など。

伊藤 健二 氏

働き方改革研究センター センター長
明治学院大学 学長特別補佐(戦略担当)
KK²産学官連携主席研究員



元慶應義塾大学大学院特任准教授、元早稲田大学客員主任研究員、元みずほ情報総研知識戦略ソリューション室シニアマネージャとして、20年前から百万人規模のデータを用いた民間・政府のコンサルティングを実施。厚生労働省「第4次産業革命での基礎的ITリテラシー委員会」座長、「ジョブカード普及活用委員会」座長、内閣府「地方創生推進(働き方改革)」委員、文部科学省「リカレント教育」委員等、人材政策及びHRデータ活用関連で、8省庁の座長・委員・アドバイザー等を歴任。リクルート、デロイトコンサル等と「働き方改革研究センター」等を主宰し、10万人以上の大学生、社会人の行動様式、モチベーション、パフォーマンス等をリサーチ。

ライブ配信参加申込方法

- 参加費は**無料**です。
- 霞が関ナレッジスクエア(KK²)Webサイトからお申込みください。
- ※KK²Web会員への登録が必要です(無料)



KK2

検索



スマートフォンやパソコンから参加できます

スケジュール(予定)

- 15:00 「事業説明」 久保田 了司 (AVCC理事長/KK²代表)
- 15:15 **第1部「憲法からみたAI社会のリスク」**
山本 龍彦 氏
- 16:30 休憩
- 16:40 **第2部「AI社会に求められる基礎的ITリテラシー」**
伊藤 健二 氏
- 17:10 **第3部「AI活用求められる個人と組織の学び」**
山本 龍彦 氏 / 伊藤 健二 氏
- 17:40 ライブ配信終了

講演中、設問回答・質問・アンケート回答がスマートフォンやパソコンでできる「レスポンスアナライザ」(特許出願中)をご利用いただけます。

【主催】 一般財団法人高度映像情報センター (AVCC)
霞が関ナレッジスクエア (KK²)
TEL 03-3288-1921(9:00~17:30月~金、平日のみ)

※本プログラムは収録を行い、後日KK²Webサイトで公開します

